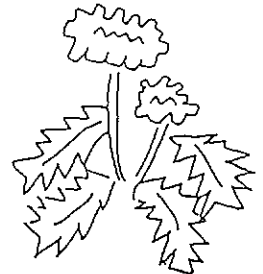


NO 184  
 H14年10月1日  
 -発行-  
 〒869-1217  
 熊本県菊池郡  
 大津町森54-2  
 社会福祉法人  
 三気の会  
 三気の里  
 ☎096-293-8100



初給料日

施設長 松田 健

八月二十六日は三気の里の初給料日でした。歴史的な日に直面し、感極まるものがありました。

三気の里では午前、午後全員が作業（仕事）をしています。更生施設なので必ずしも給料として支払う必要もなく、また、年間一人当たり五千円程度ということもあり、宿泊レクレーションのおり、全額還元していました。

職員はこの分かりづらさを内心気にとめていましたが、十五年の年月が流れてしまいました。一年に一回しか給料をくれない会社には勤めたくありません。必ず倒産します。今まで黙って働いてくれた利用者者に申し訳なく思っています。といっても月給額は微々たるものです。他の施設の人から笑われるかもしれません。しかし、私

たちには誇りがあります。重度の方でも作業中みんな集中している、汗水たらして頑張っている度合いはどこにも負けないと。

ただ今まで、なんでもいいので作業をさせて下さいというように仕事を与えてくれる業者に対して少々卑屈な部分がありました。一つの製品の完成に対し数銭という世界ですが、彼らの労力や実力に見合うかという大いに疑問です。新しい仕事の開拓を怠っていたのは事実です。スーパーバイザーである片倉信夫先生から働くことの意義や重要性、報酬を与えることの必要性を教えられ、正氣に戻りました。

保護者の方も仏壇、神棚にあげている、このお金は一生使わない、給料をもらってきたことで本人への見方が変わった、兄弟姉妹もびびりしており、本人への見方が変わった、すぐに一緒に買い物に行

き好きなものを買った、夕食はかすが一品多かった、などなどすぐに反応がこえてきました。なかなには、涙ぐんで担当に伝えられた方もいたとのことです。しかし、

お金が増える措置を外されるのではないか、うちの子にはお金の意味なんかわかっていないのだから無理をさせずのんびりさせてほしい、といった意見がでる方は多いです。ですが、全く無反応の方もいました。何も言わず、何もせず、親亡き後まで子供のめんどろをみればいいという施設職員のやる気を根こそぎ減退させる親御さんを見ると悲しくなります。生きがいもなく、無気力な生きかたをするも今はよくとも後々たいへんなことになるということを私たちは知っています。

利用者のMくんは作業中居眠りが多い人です。ところが初給料日以降ほとんど居眠りがなくなっ

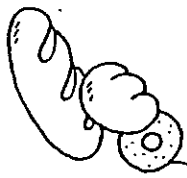
とのこと。本人いわく「お金を貯めて好きなものを買う。」けなげなその姿勢に心を打たれました。彼には生きがいができた実感しました。

職員はこれからがスタートです。彼らのステータスをあげるためにも高い作業収入を得るような仕事を見つけてくるという片倉先生の言葉の意味を考えるべきです。利用者が汗水たらしてつくった野菜や花を職員が一番持ってかえるようなことをしたならクビです。 (しかもお金を払わずに。)

残ったなら利用者と一緒に熊本市内まで行って売ってくるような人ではないと駄目です。職員にも全く無関心を決めている方がおり、残念でたまりません。何を目標に仕事をしていくのか皆目検討がつきません。早く施設職員から真人間に戻るか、自分にはこの仕事は向いていないと自覚するかのどちらかです。(肉體の弱さ、正職員の仕事をこなすことができません。)

初給料日にあたって、利用者の生きがいと同時に職員の生きがいについても考えさせられました。





# 班 ニュース



## 1 班・食欲の秋!!

暑さも一段落し過ごしやすい日々が続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか？さわやかな秋晴れ、絶好の行楽シーズンがやってきました。1班では9月3日に優峰園へなし狩りへ出掛けました。優峰園へ着き、なし狩りの場所まで阿南指導員ときつい登り坂を走って登った友和さん。買ってきたお弁当を上手に箸で摘まんで食べていた麻衣さん。みんなで食後のデザートになしを食べました。包丁3本をフル活用して剥いてもあつという間になくなってしまいます。甘いなしを探して探ってくれた英輔さん、功一さん、勝己さん、良夫さん、龍也さん。ハサミを上手に使用してブドウを探ってきてくれた寧則さん、建治郎さん。なしを一口の大きさにかみ切って食べていた俊二さん。なしもブドウもおいしそうに食べていた賀文さん、佳子さん、昌弘さん。ブドウの皮を上手にとってたべていた憲吾さん、健二さん。みんなおなかいっぱい食べてなし狩りを満喫してきました。 桑野

## 2 班・みんなdeカレー

今月の2班のレクリエーションでは、ヒゴタイキャンプ場にて野外炊飯を行ないました。メニューは、メインに3種類のカレー（チキンカレー・ビーフカレー・ほうれん草とひき肉カレー）そしてサラダとフルーツヨーグルトと盛り沢山の品数です。

いつもの園内の生活では、厨房の方が作られた食事を食べているが、実際に皆で一から食事を作っていく事は、とても忍耐が必要なことでした。それはお腹が減っているにも関わらず、目の前の食べ物を途中段階とはいえ、食べるのを我慢しなければならない辛さ、私もフルーツヨーグルトの果物をつまみ食いしようと、少し悩んだほどでした。

調理を進める中で班のメンバーは、とてもテキパキと動いていました。伊石さんと村上さんの華麗なる包丁捌きに、熱いながらも鍋の中を焦がさないようかき混ぜ続けて明日香さんと林田さん。完成してからは皆であつという間に食べてしまいました。 山下

## 6 班・祝！初給料日 夢は大きく...

平成14年8月26日（月）三気の里利用者全員にほんのわずかなのですが、初の給料が支払われました。初めて給料を手にした6班利用者。一人一人いろいろな反応が見られました。何に使おうかと悩む富田さん、神沢さん。母親に預けると言っている中嶋さん。いつも使っている歯間ブラシが古くなったからそれを買うのだと張り切っている福永さん。新しい週刊雑誌を買おうと話している長田さん。有働さんはキラキラした新しい硬貨に、これは本物だろうかと思議がって何度も尋ねていました。中でも一番に大喜びしていたのは光山さん。時計を買うそれもGショックを買うと大張り切り。中に入っている500円玉を見ると、さらにその興奮は高まるばかり。その後さらに買いたいものが膨らみ、いろいろなものが出だし、最後には車（マークII）を買うと言い出していました。今では「25日買い物☺」と毎日毎日仕事にやる気が出て、頑張っている光山さんです。他のみんなも今まで以上にやる気が出てきている毎日です。ほんのわずかな給料を手にしてこんなに喜ぶ姿を見ていたら、もっともっと収入がアップできるように職員一同利用者とともに頑張っていかなければならないと、新たな気持ちにさせられました。初給料日のこの日の『初心忘るべからず』みんな、ボーナスも貰えるように頑張ろう！ 八木

#### 4 班・地域進出

皆さん、とうとう4班が地域に進出することができました。西原村に農耕班の野菜をおかせて頂くことになったのです。初めて納品に行ったときは皆どこへ行くのだろう、と不安な顔をしていました。皆に「この野菜がお金になるんだよ」という事を伝えると「これが給料になるんだー」という顔をしていました。

先月も書かれていたと思いますが、8月26日に給料が出ました。給料を受け取った時の反応はとてもよく皆嬉しそうにしていました。聡さんは、給料をもらい帰宅した時にお父さんに見せたそうです。

これから野菜を置かせてもらうことにもなったので、売れる野菜作り、収入アップを目指し、頑張っていきたいと思います。

佐藤和

#### 3 班 - 記念日 ☺

朝晩は肌寒くなってきました。もう秋ですね ☺ 皆さん風邪などひかれていないでしょうか？

さて、去る8月26日(月)、三気の里では記念すべき初の給料日を迎えることとなりました！3班の皆は一人一人手渡しで給料袋を受け取り、とても嬉しそう ☺ すぐに中身をチェックし買い物に行きたがる人もいれば、大事そうに握りしめている人、これはなんだろう？と不思議そうに眺めている人など反応は様々でしたが、皆なんとなくではありますが‘素晴らしいこと’だと感じていたように思います。これからも一緒に作業頑張ろうね ☺ 早く漱石さんを給料袋に入れられるように私たち職員も頑張るゾ！

追伸：3班の製品が玄関に展示してありますので、御来園の際は是非見ていかれて下さいね ☺

大石真

#### 5 班・THE★職人娘

今月は園芸班きってのおちゃめなアイドルしーちゃんこと「静海さん」を少しだけ紹介したいと思います。

《最近のしーちゃん3大発言事件簿》

①8月のミュージカル初観劇での出来事。前から3列目の座席に座った静海さんは、時間が経つにつれ舞台での話に引きずりこまれ、なんとケンカの場面になると「危ない、ケガするの〜！」と今にも止めに入ろうとする始末…。静海さん、職員はちょっと恥ずかしかったんです ☹

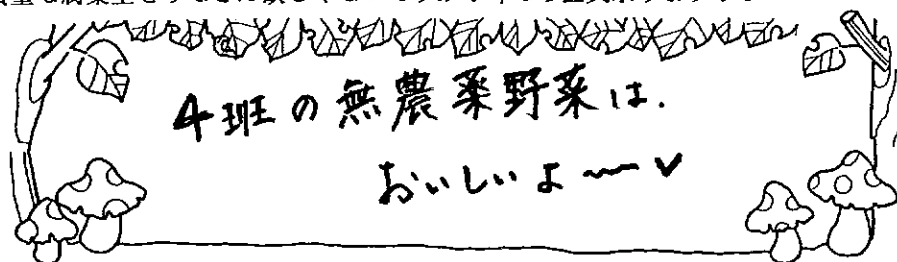
②新しく敷き布団を購入。店から車へ運ぶ途中何やらブツブツと「あ〜、また部屋が狭くなるねえ」なんて言っている。静海さん、布団のサイズは前と変わらずシングルサイズのままです ☺

③新しくシーツを購入。夕方居室にシーツを広げ、廊下で「わぁー、わぁー、気に入った！」なんて周りを見ながら大声で言っている。静海さん、それって自慢したかったんですよね？

そんな静海さんですが、園芸班では腐葉土作りナンバー1の職人です。今年度から販売している腐葉土(1袋200円)は、自然発酵してできた腐葉土を彼女が網で丁寧に丁寧にこしたものです。だから1日2袋しかできません。保護者会で販売するとアッという間に完売してしまいます。

こんな貴重な腐葉土をみなさん欲しくないですか？今なら注文承ります！！

佐藤香



## 療育雑記

療育雑記 「変化」

田之上 健一

「社会福祉基礎構造改革」！

最近耳にタコができる位に、聞き慣れた響きになってきました。

北欧でノーマライゼーションの理念が生まれ、アメリカ、イギリスはもちろん日本にも普及した経緯があり、時は流れ時代は刻々と変化してきて、障害者に対する基本理念として提唱されている。

「ノーマライゼーション」は知的障害者をいわゆるノーマルな人にすることを目的としているのではなく、障害とともに（障害があっても）受容することであり、彼らにノーマルな生活条件を提供するということで、最大限に発達できるようにするという目的の為に、障害者個人のニーズに合わせた援助、教育訓練を含めて、他の市民に与えられている条件を彼らに提供することを意味していると、本に書いてありました。少し要約した部分もありますが、私自身横文字に弱い所があるので、今一度理解

しやすくする為と、考える機会が多くなったからかも知れません。

「社会福祉基礎構造改革」と呼ばれる制度改革により、障害者福祉サービスの提供が、行政による「措置」から利用者と事業所との契約による「利用」へと変わり、利用した場合「支援費」という形で支出され、行政が決めるのではなく、利用者が選択する時代が始まろうとしています。

サービスを提供する側は創意工夫や努力が必要となるでしょう。逆に言えば、これまではニーズに応じたサービスを提供しようとしても予算がつかない事や、法律や規定に基づいてない事であれば余計な事はしないでいいという考え方もあったのではないのでしょうか。情報公開などの諸条件も整い、サービスの質、量も拡大し、受け皿となる事業所側の設置数や専門性の競争となり、サービスが拡大することでもニーズに対応できる様な福祉体制へと変化する事でしょう。三気の里も既存の入所更生施設としての役割だけでなく、模索の域から実行へと歩き出そうとしています。

自閉症者の療育、支援等は容易ではない事は、職員も承知の上である事は言うまでもないのですが、これから見据えていくにあたりノーマライゼーションやリハビリテーション理念、自立生活への考え方も重要になってきていると思います。

援助する側の障害者観がキーポイントとなるでしょう。保護や治療訓練はもちろん中心的援助であります。自立と社会参加という支援体制を含め考えていく事はこれからは、当然な事となるでしょう。

前述した「障害者観」について、自分自身も振り返りながら考える事もあります。過去にバブル期と言われた頃、俗に経済的に景気がいい頃ですが、指導員の職に希望する人は意外に少なかったらしい（間接的に聞いた事なので確かではないのですが）3K「きつい」「汚い」「危険」（死語に近い）と言われていた記憶があります。優秀な人材も他へ流れていたかもしれません。現在はデフレ傾向で不景気となり、就職難と言われてる所へサービス拡大傾向にある

福祉業界へ興味が集申し、確かな道という事で希望され入られる方もいるかも知れません。

否定的な捉かたではなく、人材的には豊富かも知れません。ただ、基本的に人材がニーズに答えられる大きな根幹にあり、ビジネスチャンスではなくニーズに答える見方のできる人材でありたいと考えます。改めて障害者観の重要性が施設の在り方も左右するものであり、又家族の方々の希望であると感じています。利用者の方との関係作りは信頼であり、時には喧嘩もできる間柄でいたいものです。

選択の時代へと変化する事が利用する側、利用される側、双方良い刺激となり前進したいものです。

## 三気の里メールアドレス紹介

三気の里についてのご意見、要望その他何でも結構ですのでぜひメールをお送り下さい。

皆様の声をお待ちしております。

URL <http://www7.ocn.ne.jp/~sanki>

sanki

E-mail [sanki@siren.ocn.ne.jp](mailto:sanki@siren.ocn.ne.jp)



### 食営堂営業中

秋が旬の梨！90%近くが水分で、栄養価の高い食品とは言えませんが、食物繊維は多く、便秘の予防などに役立ちます。また、熱を下げ、発熱による喉の渇きや痛みを和らげ、尿の出を良くします。（喉が腫れている時、熱があつて咳が出る時、たんが切れない時は、梨のおろし汁を絞って飲むと効果があります。）酒毒を消す作用もあり、二日酔いにも効果的です。しかし梨には、体を冷やす働きがあるため、外傷のある人、妊産婦、冷え性の人、下痢をしやすい人は控えめに摂取して下さい。また、消化もあまり良くないので、胃腸の調子の悪い時も多く食べ過ぎることは避けられた方が無難です。食す時の注意点として、果肉を長く空気にさらすと変色するので、皮むきやカットは直前に。塩水に漬けて変色を防ぐ方法もありますが、塩水が濃いと風味を損なうので注意が必要です。この秋、梨無しに語れない！



矢野

### 事務だより

朝晩が寒いぐらいに涼しくなってきました。施設内でも秋の風を感じ、事務所でも入り口の戸を解放していることが多々あります。しかし昼間になるとまだまだ汗が出る程の暑さになります。

季節の変わり目ですので、体調を崩し気味になります。食に励むのではでなく何か運動をはじめしてみるのもいいかもしれません。私も水泳を続けていますが、最近はやや不定期的になっています。

皆様、今秋はスポーツの秋を満喫されてみてはいかがでしょうか。

### 就労ケア科だより

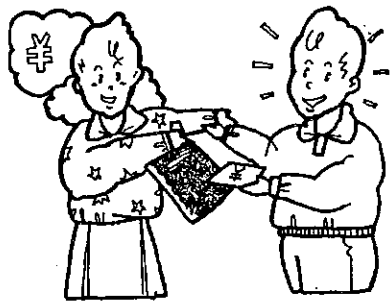
#### 両角 彰則

9月2日（月）記念すべき日が出てきました。外作業所の設立です。外作業所の名前は、『サン工房』です。園から農道を歩いて五十分の所にあり、利用者六名、職員三名で作業を行っています。作業内容は、電装作りです。



小野

### 現在、こちらに通勤している利用者の方は、元田さん、隆博さん、福島さん、橋村さん、松村さん、荒毛さんです。皆さん仕事をとっても頑張っています。サン工房のタイムスケジュールは九時四十分までに出動して朝礼を行い、十時から仕事を始め（途中休憩あり）十二時に昼食をとります。昼食は園内の食堂を食卓に入れサン工房の休憩所で当番が食器に注ぎ分け、食器洗いまで行っています。一時十五分から仕事開始で四時まで（途中休憩、おやつあり）行っています。通勤、仕事、身の回り、食事など自立を目指して頑張っています。給料も二回もらっています。自分で働いてお金を貰うことに喜びを感じているようです。『サン工房』を是非、見学に来られて下さい。



### 地域交流支援

太陽が、ジリジリと照りつける中、8月18日に早朝より、4R白川夏の回収が行われました。

4R白川とは、以前たんぼぼの紙面でも紹介しましたが、リサイクル活動の一環です。三気の里としては3回目の参加で、役割も、毎回同じ、新聞とチラシの分別です。利用者も職員も、3回目ともなると要領を得ており、プロ級の手際です。そんな中、一人の利用者が、広告を食い入るように見つめて、動きません。よく見ると、それはケーキ店のチラシ。こんな密かな楽しみもある、4R白川でした。

菊池



知的障害者親善スポーツ大会

去る9月8日(日)菊陽町民グラウンドに於いて右記大会が催された。フットベースボール、ミニバレー、ペタンクの3種目が実施され、我がチーム(7名)はペタンク競技に初参加。5m先の円の中心に向かってボールを転がし(なにかには投げる人もいたが)、近いほど点数が高くなる競技で、1週間みっちり練習をして望んだが大会初参加のためか緊張して、うまくボールが転げてくれず点数は取れるものの2試合とも敗退、残念！今回頑張ってくれた選手は女性チーム、坂本さん、長田さん、福嶋さん、男性チーム、隆博さん、高木さん、希久男さん、松島さん。来年は1勝を目標にまた頑張りますよう。

田邊



のんき  
こんき  
げんき  
コーナー



6班のいやし系ゆかりさんに絵の依頼をしたところ、「わたしやなにを書けばいいんでしょうね。」といつものマイペースの「何でもいいですよ」と話しますと、おもむろに笑みを浮かべ書き出しました。黙って見ていると、何やら人のようなな：できあがった絵は、ゆかりさんいわく、カエル(左上)自分(右下)職員(真ん中)だそうです。カエルというのは、ゆかりさんが目薬をいれているケースなのですが、職員は？誰なのでしょう！尋ねても「ふふふ」と笑って秘密のようです。



ゆかり

### 後援会募集のご案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぼ」をお送り致します。

振振り込み先

口座番号

0197018114902

社会福祉法人 三気の会後援会

保護者会代表 魚谷 秀文 宛

住所

熊本県菊池郡大津町森5412

一口 3千円

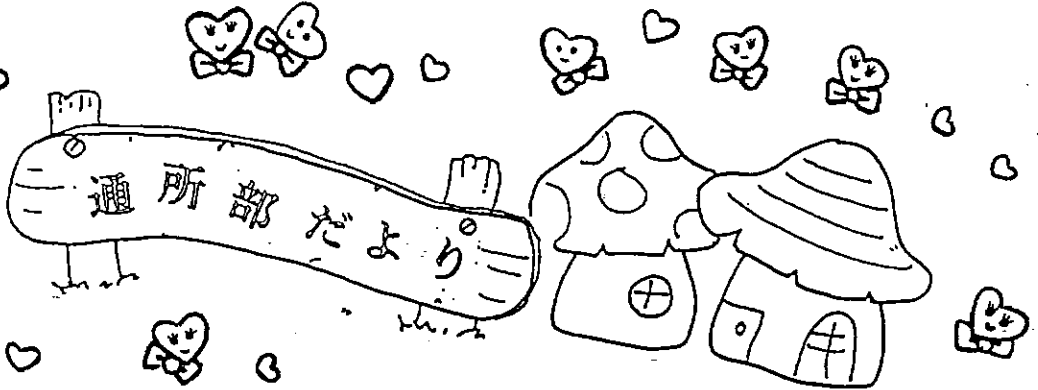
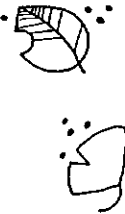
団体は、一万円より

### 後援会ありがとう



- 浦田三千男・川野 佳永
- 甲斐 賢二・中川 正実
- 坂口 正浩・河野 啓助
- 那須 二郎・荒木 敬眞
- 小屋野ミチ子

敬称略



### 通所部通信

『レクリエーション』

『ハイキングから』

通所部の毎月1回のレクリエーションでは、隔月毎にハイキングに出掛けています。普段ポケットコンロ作業を中心に取り組んでいますので、その活動のほとんどが椅子に座って同じ動作の繰り返し作業。活動の中で運動をする時間はほとんど取れません。そんな中でハイキングは最高の気分転換になると同時に、普段十分に体を動かすことの少ない通所部の仲間たちにとって、しっかり体を動かす数少ない機会です。

これまでも春のツムシ岳や夏の涼をもとめて菊池水源にも出掛けてきました。

今回は猿山。猿山の登山道は、急な坂道で足場を探して歩かなければ、何度も転んでしまいそうになる道です。皆、滑らないように気をつけながら一生懸命坂を登り、時には道の脇で揺れているススキを見ながら山頂を目指します。そ

んな思いで登りきった山頂では、何とも言えない充実した気持ちになります。下り坂では転んでしまいう仲間もいましたが、それでも一度転ぶとその後は慎重になり、バランスを取りながら降りる仲間の姿がありました。

そんな中で往復一時間程をしっかりと歩き終えた時の『頑張った』という達成感を皆で一緒に感じる時、自然に皆が笑顔になっています。

このようなことを繰り返し経験しながら、仲間たちは集中力や持続力など色々な力を身につけている事を、作業の中で感じることもあります。

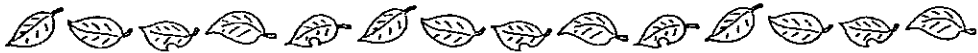
これからも、皆で一緒に四季折々の景色の変化を感じながら、色々な経験を積んで行きたいと思っています。

岩田



# 10月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
		1	2	3	4	5	
		窪田さんの誕生日(25) 窪田さんの誕生日(30)		園 3班宿レク			
6	7	8	9	10	11	12	
平野さんの誕生日(28)		園 1班レク	窪田さんの誕生日(32)		登山	家族会	
13	14	15	16	17	18	19	
	回 体育の日	園 2班レク		園 5班宿レク	福富さんの誕生日(49)		
20	21	22	23	24	25	26	
福社祭	窪田さんの誕生日(24)		タンポポ編葉日	園 6班レク		園 帰宅バス	
27	28	29	30	31	▲ 11日 登山, 園 12日 家族会, ◎ 20日 福社祭 ▲ 17日 誕生会, 園 26日 帰宅バス		
				園 4班レク			



## ボランティア通信

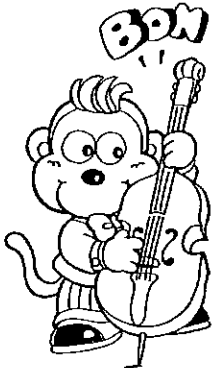
最近テレビのCMで「ちょボラ」という言葉が耳にします。ちょことしたボランティアの略なのでしうか、そう考えると日頃生活していく中で、すぐにできることなのかもしれません。さりげなくできる人になりたいと思う今日この頃です。

そろそろ開園祭が近くなりまして。今回も地域の方々をお招きして盛大にパワーアップして行いますので、ぜひたくさんボランティアに来てください！

（ボランティアありがとう）

- ☆生け花 西村 栄子
- ☆除草作業 永吉 ゆり
- ☆演奏ボランティア 井川マリコ
- ☆西村栄子様よりミュージカル招待ありがとうございました。

敬称略



## 9月出張・研修報告

・9月15日～16日  
かくたつ講演

出張者 高橋・出牛

・9月17日～20日

地域保健福祉サービスと

コーディネーション

出張者 佐藤香

## 編集後記

今年には台風のあたり年とか。先日九州を通過し、韓国で大被害を起こした台風15号。ここ熊本にも強風と大雨をもたらしました。そんな翌朝の出来事。

あれ？携帯電話が圏外になっていて使えない！一昔前までは「携帯なんかいらな〜い」と言っていた私も、今は携帯電話がないと不便だ。あわてて自宅の電話で母に相談したところ、母曰く、「昨夜の台風で電波塔が倒れたんじゃないの〜」あっ、そうかと納得し、しばらくは携帯が使えないな、と心配した私でした。しかし、受話器の向こうで「そんな訳ないじゃないの〜」大笑していた母でした。

岩本